

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号： HNC-117

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
頭頸部がん (HER2陽性唾液腺癌)	Trastuzumab+ DTX	21日間	8+α	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	軽度	(HUON-003-01試験) 承認時資料 (承認時論文化されておらず)

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																											
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
①	トラスツズマブ 生理食塩液	8mg/kg 250mL	点滴静注	初回のみ 90分	↓																											
	トラスツズマブ 生理食塩液	6mg/kg 100mL	点滴静注	2回目以降 30分																												
②	デキサート 生理食塩液	6.6mg 50mL	点滴静注	5分	↓																											
③	ドセタキセル 生理食塩液	70mg/m ² 250mL	点滴静注	60分	↓																											
④	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																											

＜注意事項/備考＞

- ✓ HER2陽性の再発転移唾液腺癌として
- ✓ Trastuzumab(Tmab)は先発品（ハーセプチン®）のみ使用可（承認時）
- ✓ Tmab：初回のみ8mg/kgを90分かけて投与、2回目以降は6mg/kgを30分かけて投与
- ✓ 心障害（Tmab）：トラスツズマブ投与中は定期的な心エコー検査などを用いて心機能評価を
- ✓ インフュージョンリアクション（Tmab）：投与中/後に悪寒、発熱、呼吸困難などの症状が生じる可能性あり。状況に応じて抗ヒスタミン薬や解熱鎮痛薬などの投与を検討。
- ✓ DTX：浮腫予防として、DEX 8mg/dayを2日間内服（day1夕～day3朝）の検討も